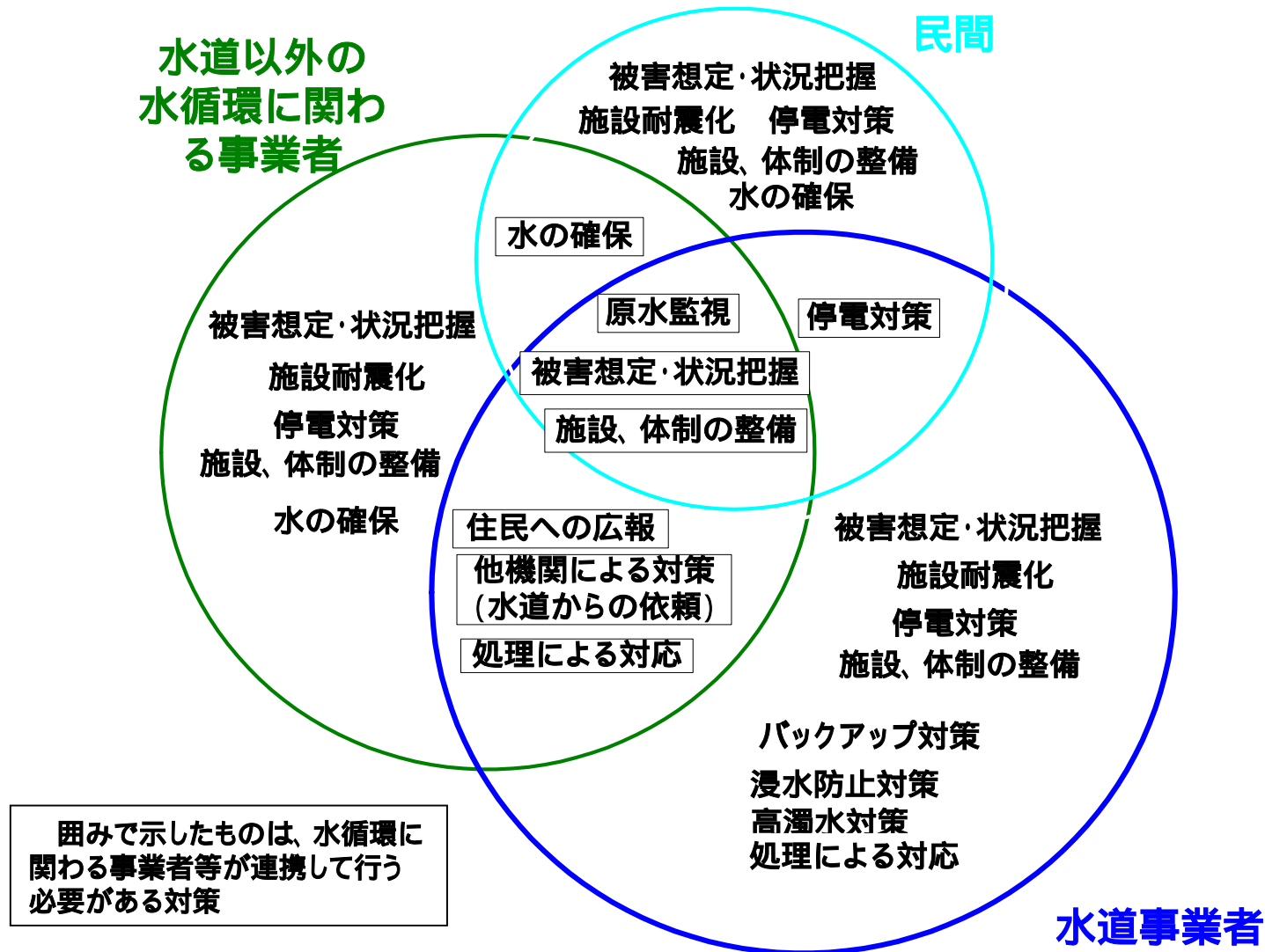


流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

3. リスク対策の検討



実施主体別にみた緊急時の水に関するリスク回避・低減対策の分類

流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

4. モデル地域におけるケーススタディ（淀川ケーススタディ）

河川水の再利用度が高い地域、上流・下流に大都市が存在する地域、取排水系統が複雑な地域等を考慮し**淀川流域**をモデル流域として選定



淀川流域の主な取・排水口の位置等

- シナリオ
 - ・ 大規模地震発生（京都市内）
 - ・ 下水処理場、工場等が被災
 - ・ 下水未処理水等が河川に流出



淀川下流域で取水している浄水場への影響検討



回避・低減方策の検討

流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

4．モデル地域におけるケーススタディ（東京都ケーススタディ）

都市機能が集積し、かつ人口が集中している東京23区内のうち、業務集積地として千代田区を、住宅地として江戸川区をモデル地区として選定



千代田区と江戸川区の位置

○シナリオ

- ・大規模地震発生（東京直下）
- ・水道施設等が被災



地震発生後の被害及び水需要の想定についての検討



回避・低減方策の検討

流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

5. 緊急時の水質リスクに対応した連携方策(案)

ケーススタディに基づく連携を必要とする対策の評価

実施主体	大項目	リスク対策 小項目	評価		
			ケーススタディによる評価		総合評価
			公共用水域	都市域	
A・B・C	被害想定・状況把握	連携して行うべき被害想定と状況把握			
		消防用水等の用途別必要水量の算定			
	施設・体制の整備	水道以外の水源からの取水・運搬体制整備		○	
		資機材の保有			
		緊急連絡体制の整備			
	原水監視	他機関からの情報収集による原水水質把握			
A・B	住民への広報	応急給水・復旧に関する状況			
		水質に関する状況	○	○	
	他機関による対策	河川管理者による対策(水道からの依頼)			
		下水道管理者による対策(水道からの依頼)	○		
	処理による対応	オイルフェンス等の設置(水道からの依頼)	○		○
A・C	停電対策	関係機関による停電対策の強化		○	○
B・C	水の確保	水道以外の代替水源の確保		○	○
		水の運搬管理		○	

(凡例) :より連携の必要性が高い対策, ○:連携が行われることが望ましい対策
(実施主体) A:水道, B:水道以外の水循環に関わる機関, C:民間

流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

5. 緊急時の水質リスクに対応した連携方策(案)

上下流関係機関等との連絡情報体制等の整備・充実



緊急時における連絡体制のイメージ

流域水質の総合的な保全・改善のための連携方策検討調査（厚生労働省）

6. 今後の課題の整理

（緊急時における水質リスクの回避・低減方策に関する課題）

リスク論の観点からみた平常時と緊急時の供給水質のあり方
浄水場でのリスク評価
非常時における浄水処理能力の見きわめ
水質の監視、管理に関する関係機関の連携
水源河川への有害物質流出における河川管理者との連携

（都市域における水利用リスクの回避・低減方策に関する課題）

地震被害想定及び状況把握等に関する関係機関との連携
社会生活を踏まえた総合的なシナリオの想定と対策の検討
重要施設の耐震化と予備力の確保
応急給水体制の整備
水道以外の代替水源確保及び取水方法の検討